

令和5年2月定例記者会見

資 料

- 資料① 3月議会の議案件数及び議案書目次 …………… P 1 ～ P 3
- 資料② 令和5年度当初予算規模 …………… P 1 ～ P 4
- 資料③ 令和5年度一般会計当初予算の概要…………… P 1 ～ P 2
- 資料④ 令和5年度当初予算の主な内容 …………… P 1 ～ P16
- 資料⑤ 令和4年度3月補正の主な内容 …………… P 1 ～ P 8

令和5年3月議会提案議案

1. 開会 令和5年2月27日(月) 午前10時

2. 議案

条例関係	8件	(制定3件、改正5件)
予算関係	22件	(補正予算7件、当初予算15件)
その他	13件	
計	43件	

令和5年第1回市議会定例会議案目次

1 定議案第1号	令和4年度田辺市一般会計補正予算(第12号)	1
1 定議案第2号	令和4年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	48
1 定議案第3号	令和4年度田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	55
1 定議案第4号	令和4年度田辺市介護保険特別会計補正予算(第4号)	58
1 定議案第5号	令和4年度田辺市診療所事業特別会計補正予算(第3号)	68
1 定議案第6号	令和4年度田辺市木材加工事業特別会計補正予算(第2号)	72
1 定議案第7号	令和4年度田辺市四村川財産区特別会計補正予算(第2号)	74
1 定議案第8号	田辺市職員の分限に関する条例の一部改正について.....	79
1 定議案第9号	田辺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について.....	81
1 定議案第10号	田辺市平成30年台風第20号災害対応に係る第三者調査委員会条例の制定について.....	83
1 定議案第11号	田辺市地域公共交通活性化協議会条例の制定について.....	86
1 定議案第12号	田辺市企業再投資促進条例の制定について.....	89
1 定議案第13号	田辺市立小学校及び中学校条例の一部改正について.....	92
1 定議案第14号	訴えの提起について.....	94
1 定議案第15号	訴えの提起について.....	95
1 定議案第16号	訴えの提起について.....	96
1 定議案第17号	土地改良事業の実施について.....	97
1 定議案第18号	市道路線の認定について.....	98
1 定議案第19号	市道路線の変更について.....	102
1 定議案第20号	市道路線の廃止について.....	108
1 定議案第21号	田辺市辺地総合整備計画の変更について.....	111
1 定議案第22号	令和5年度田辺市一般会計予算.....	別冊
1 定議案第23号	田辺市国民健康保険条例の一部改正について.....	121
1 定議案第24号	田辺市国民健康保険税条例の一部改正について.....	123
1 定議案第25号	令和5年度田辺市国民健康保険事業特別会計予算.....	別冊
1 定議案第26号	令和5年度田辺市後期高齢者医療特別会計予算.....	別冊
1 定議案第27号	令和5年度田辺市介護保険特別会計予算.....	別冊
1 定議案第28号	令和5年度田辺市分譲宅地造成事業特別会計予算.....	別冊
1 定議案第29号	令和5年度田辺市農業集落排水事業特別会計予算.....	別冊
1 定議案第30号	令和5年度田辺市林業集落排水事業特別会計予算.....	別冊

1 定議案第31号	令和5年度田辺市漁業集落排水事業特別会計予算	別冊
1 定議案第32号	令和5年度田辺市戸別排水処理事業特別会計予算	別冊
1 定議案第33号	令和5年度田辺市診療所事業特別会計予算	別冊
1 定議案第34号	令和5年度田辺市駐車場事業特別会計予算	別冊
1 定議案第35号	令和5年度田辺市木材加工事業特別会計予算	別冊
1 定議案第36号	令和5年度田辺市四村川財産区特別会計予算	別冊
1 定議案第37号	令和5年度田辺市水道事業会計予算	別冊
1 定議案第38号	令和5年度田辺市特定環境保全公共下水道事業会計予算	別冊
1 定議案第39号	上大中清掃施設組合理約の変更について	125
1 定報告第1号	令和5年度田辺市土地開発公社の事業の計画について	127
1 定報告第2号	令和5年度一般財団法人龍神村開発公社の事業の計画について	140
1 定報告第3号	令和5年度有限会社龍神温泉元湯の事業の計画について	144
1 定議案第40号	副市長の選任につき同意を求めることについて	148

資料②

令和5年度各種会計予算

(単位 千円)

区 分		令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比 較 (A-B)	増減率 (%)
一 般 会 計		48,740,000	42,290,000	6,450,000	15.3
特 別 会 計	国民健康保険事業	9,388,730	9,900,818	-512,088	-5.2
	(事業勘定)	9,363,916	9,876,380	-512,464	-5.2
	(直営診療施設勘定)	24,814	24,438	376	1.5
	後期高齢者医療	2,148,330	2,090,829	57,501	2.8
	介護保険	10,094,265	9,496,725	597,540	6.3
	分譲宅地造成事業	700	700	0	0.0
	農業集落排水事業	374,300	366,091	8,209	2.2
	林業集落排水事業	18,600	13,105	5,495	41.9
	漁業集落排水事業	73,600	71,859	1,741	2.4
	戸別排水処理事業	8,500	6,479	2,021	31.2
	診療所事業	325,038	323,700	1,338	0.4
	駐車場事業	17,500	31,261	-13,761	-44.0
	木材加工事業	307,000	284,000	23,000	8.1
	四村川財産区	40,400	34,000	6,400	18.8
	小 計	22,796,963	22,619,567	177,396	0.8
公 営 企 業 会 計	水道事業	3,137,254	3,103,546	33,708	1.1
	特定環境保全公共下水道事業	83,230	83,407	-177	-0.2
	小 計	3,220,484	3,186,953	33,531	1.1
合 計		74,757,447	68,096,520	6,660,927	9.8

令和5年度一般会計予算

(1) 歳入予算額の状況

(単位 千円、%)

区 分	令和5年度 (A)		令和4年度 (B)		比 較 (A-B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
1. 市税	8,314,713	17.1	8,111,278	19.2	203,435	2.5
2. 地方譲与税	633,947	1.3	663,237	1.6	-29,290	-4.4
3. 利子割交付金	3,800	0.0	8,800	0.0	-5,000	-56.8
4. 配当割交付金	80,200	0.2	49,000	0.1	31,200	63.7
5. 株式等譲渡所得割交付金	50,600	0.1	61,900	0.1	-11,300	-18.3
6. 法人事業税交付金	129,600	0.3	111,250	0.3	18,350	16.5
7. 地方消費税交付金	1,812,700	3.7	1,680,300	4.0	132,400	7.9
8. 環境性能割交付金	39,512	0.1	46,068	0.1	-6,556	-14.2
9. 地方特例交付金	51,300	0.1	42,000	0.1	9,300	22.1
10. 地方交付税	14,750,000	30.3	15,250,000	36.1	-500,000	-3.3
11. 交通安全対策特別交付金	10,000	0.0	11,000	0.0	-1,000	-9.1
12. 分担金及び負担金	147,188	0.3	165,099	0.4	-17,911	-10.8
13. 使用料及び手数料	662,086	1.3	665,791	1.6	-3,705	-0.6
14. 国庫支出金	5,011,444	10.3	5,306,104	12.5	-294,660	-5.6
15. 県支出金	3,436,515	7.0	3,384,476	8.0	52,039	1.5
16. 財産収入	180,289	0.4	154,323	0.4	25,966	16.8
17. 寄付金	130,100	0.3	117,100	0.3	13,000	11.1
18. 繰入金	2,650,193	5.4	606,454	1.4	2,043,739	337.0
19. 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
20. 諸収入	2,091,712	4.3	2,323,319	5.5	-231,607	-10.0
21. 市債	8,554,100	17.5	3,532,500	8.3	5,021,600	142.2
歳 入 合 計	48,740,000	100.0	42,290,000	100.0	6,450,000	15.3
自主財源	14,176,282	29.1	12,143,365	28.7		
依存財源	34,563,718	70.9	30,146,635	71.3		

(2) 目的別歳出予算額の状況

(単位 千円、%)

区 分	令和5年度 (A)		令和4年度 (B)		比 較 (A-B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
1. 議会費	225,431	0.5	240,060	0.6	-14,629	-6.1
2. 総務費	14,331,396	29.4	7,484,183	17.7	6,847,213	91.5
3. 民生費	10,458,425	21.4	10,482,471	24.8	-24,046	-0.2
4. 衛生費	3,615,164	7.4	3,725,479	8.8	-110,315	-3.0
5. 労働費	5,970	0.0	4,470	0.0	1,500	33.6
6. 農林水産業費	1,795,798	3.7	1,783,787	4.2	12,011	0.7
7. 商工費	759,332	1.6	768,141	1.8	-8,809	-1.1
8. 土木費	2,196,767	4.5	1,962,205	4.6	234,562	12.0
9. 消防費	1,848,169	3.8	1,823,794	4.3	24,375	1.3
10. 教育費	3,532,800	7.2	3,820,150	9.0	-287,350	-7.5
11. 災害復旧費	205,740	0.4	242,769	0.6	-37,029	-15.3
12. 公債費	5,214,834	10.7	5,496,459	13.0	-281,625	-5.1
13. 諸支出金	4,520,174	9.3	4,426,032	10.5	94,142	2.1
14. 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	48,740,000	100.0	42,290,000	100.0	6,450,000	15.3

(3) 性質別歳出予算額の状況

(単位 千円、%)

区 分		令和5年度 (A)		令和4年度 (B)		比較 (A-B)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
消費的経費	人件費 (イ)	8,059,613	16.5	8,196,804	19.4	-137,191	-1.7
	物件費	5,902,736	12.1	5,808,625	13.7	94,111	1.6
	維持補修費	740,118	1.5	866,543	2.0	-126,425	-14.6
	扶助費	8,126,587	16.7	8,219,409	19.5	-92,822	-1.1
	補助費等	3,480,369	7.2	3,532,556	8.4	-52,187	-1.5
	計	26,309,423	54.0	26,623,937	63.0	-314,514	-1.2
投資的経費	普通建設事業費	11,553,725	23.7	4,467,038	10.5	7,086,687	158.6
	補助	1,323,489	2.7	904,346	2.1	419,143	46.3
	単独	10,230,236	21.0	3,562,692	8.4	6,667,544	187.1
	災害復旧事業費	205,740	0.4	242,769	0.6	-37,029	-15.3
	計	11,759,465	24.1	4,709,807	11.1	7,049,658	149.7
その他の	公債費	5,214,829	10.7	5,496,454	13.0	-281,625	-5.1
	投資及び出資金貸付金	1,146,740	2.3	1,245,420	2.9	-98,680	-7.9
	積立金	54,941	0.1	53,657	0.1	1,284	2.4
	繰出金	4,224,602	8.7	4,130,725	9.8	93,877	2.3
	予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	計	10,671,112	21.9	10,956,256	25.9	-285,144	-2.6
合 計		48,740,000	100.0	42,290,000	100.0	6,450,000	15.3
投資的経費における人件費 (ロ)		91,319	0.2	98,682	0.2	-7,363	-7.5
人 件 費 (イ+ロ)		8,150,932	16.7	8,295,486	19.6	-144,554	-1.7

令和5年度一般会計当初予算の概要

【資料③】

1. R5年度の一般会計歳入歳出予算総額 487億4千万円（64億5千万円（15.3%）の増）

- ・ R4年度 422億9千万円
- ・ 過去最高 469億9千万円（H26年度）
- ・ 増加要因
 - ・ 新庁舎整備事業費（R5：77億9,664万9千円、R4：11億8,764万4千円）
 - ・ ケーブルテレビ機器更新事業（R5：2億7,360万円、R4：9,900万円）
 - ・ 原油価格・物価高騰影響額（R4比で1億2,041万8千円増）

2. 歳入予算

- 市税
 - ・ R5年度 83億1,471万3千円（2億343万5千円（2.5%）の増）
 - ・ R4年度 81億1,127万8千円
- 市民税（現年分）
 - ・ R5年度 36億2,582万1千円（1億4,614万5千円（4.2%）の増）
 - ・ R4年度 34億7,967万6千円
 - （個人市民税）感染症による影響からの緩やかな持ち直しや賃上げの動きを見込む
 - ・ R5年度 31億3,674万円（1億5,954万3千円（5.4%）の増）
 - ・ R4年度 29億7,719万7千円
 - （法人市民税）製造業や電気・ガス・熱供給・水道業などの業種の落ち込みを見込む
 - ・ R5年度 4億8,908万1千円（1,339万8千円（2.7%）の減）
 - ・ R4年度 5億247万9千円
- 固定資産税（現年分）
 - ・ R5年度 33億6,397万7千円（7,791万7千円（2.4%）の増）
 - ・ R4年度 32億8,606万円
 - （土地）一部地域を除き地価の下落が続いている状況を見込む
 - （家屋）新增築の増加を見込む

□財政調整基金・減債基金の繰入

- ・ R5年度 6億4千万円（財調2億円、減債4億4千万円）
- ・ R4年度 4億2千万円（財調1億円、減債3億2千万円）
- ・ 過去最高 14億円（H18年度 財調7億円、減債7億円）
- ・ 残高見込 R5年度末 財調38億7,102万5千円、減債100億2,770万2千円
計138億9,872万7千円

□市債（一般会計ベース）

- ・ R5年度 85億5,410万円（50億2,160万円（142.2%）の増）
- ・ R4年度 35億3,250万円
- ・ 増加要因
 - ・ 新庁舎整備事業費58億8,260万円（R4：11億7,610万円）
 - ・ ケーブルテレビ施設更新事業3億5,640万円（R4：9,900万円）
 - ・ 都市下水路整備事業1億2,200万円（R4：1,710万円）
- ・ 過去最高 71億2,780万円（H17年度）
- ・ 市債残高
 - ・ R5年度末 528億7,955万9千円（35億1,401万1千円（7.1%）の増）
 - ・ R4年度末 493億6,554万8千円

3. 目的別歳出予算（増減が大きいもの）

- 総務費 ・ R 5年度 143億3,139万6千円（68億4,721万3千円（91.5%）の増）
・ R 4年度 74億8,418万3千円
（増加要因）
 - ・新庁舎整備事業費（R 5：77億9,664万9千円、R 4：11億8,764万4千円）
 - ・ケーブルテレビ用機器更新事業（R 5：2億7,360万円、R 4：9,900万円）
- 土木費 ・ R 5年度 21億9,676万7千円（2億3,456万2千円（12.0%）の増）
・ R 4年度 19億6,220万5千円
（増加要因）
 - ・道路新設改良事業費（R 5：4億4,475万9千円、R 4：2億7,553万4千円）
 - ・橋梁新設改良事業費（R 5：2億4,600万円、R 4：7,955万円）
- 教育費 ・ R 5年度 35億3,280万円（2億8,735万円（7.5%）の減）
・ R 4年度 38億2,015万円
（減少要因）
 - ・本宮小学校建築事業費（皆減、R 4：2億8,196万円）
 - ・稲成公民館建築事業費（皆減、R 4：2億2,507万5千円）
- 公債費 ・ R 5年度 52億1,483万4千円（2億8,162万5千円（5.1%）の減）
・ R 4年度 54億9,645万9千円
（減少要因）
 - ・合併特例債（2億843万4千円の減）
 - ・災害復旧事業債（4,916万7千円の減）

4. 性質別歳出予算

- 人件費 ・ R 5年度 80億5,961万3千円（1億3,719万1千円（1.7%）の減）
・ R 4年度 81億9,680万4千円
（減少要因）
 - ・退職手当組合負担金率の改定に伴う減（R 4比で2億3,106万9千円の減）
- 普通建設事業費
 - ・ R 5年度 115億5,372万5千円（70億8,668万7千円（158.6%）の増）
 - ・ R 4年度 44億6,703万8千円
（増加要因）
 - ・新庁舎整備事業費（R 5：77億9,664万9千円、R 4：11億8,764万4千円）
 - ・ケーブルテレビ用機器更新事業（R 5：2億7,360万円、R 4：9,900万円）
- 公債費 ・ R 5年度 52億1,482万9千円（2億8,162万5千円（5.1%）の減）
・ R 4年度 54億9,645万4千円
（減少要因）
 - ・目的別歳出予算に記載のとおり

5. 新規・拡充事業件数

- ・ R 5新規 75件（ソフト事業 46件、ハード事業 29件）
- ・ R 5拡充 11件（ソフト事業 10件、ハード事業 1件）
- ・ R 4新規 66件（ソフト事業 46件、ハード事業 20件）
- ・ R 4拡充 10件（ソフト事業 8件、ハード事業 2件）

【R5年度当初予算】

「次なる田辺創生のスタート」

～未来につながる歩みを進め、希望ある将来を切り拓いていく～

R5年度当初予算のポイント

- **新庁舎整備の集大成**
～市民の皆様との安全と安心の拠りどころ、集い親しまれる新庁舎を実現する～
- **時代の潮流を捉えたまちづくりの推進**
～社会の変化、本市の時勢を的確に捉え、未来へつながるまちづくりを推進する～
- **大きな節目（周年期）を活かしたまちづくりの推進**
～周年事業の取組を推進し、未来につながる歩みを進める～
- **第2次総合計画（後期基本計画）に基づく施策の着実な推進**

「次なる田辺創生のスタート」～未来につながる歩みを進め、希望ある将来を切り拓いていく～

新庁舎整備の集大成

- 防災機能の強化
- DX推進によるICT環境の整備
- 紀州材を活用した空間づくり

時代の潮流を捉えたまちづくりの推進

- SDGs推進 □地域のデジタル化・脱炭素化の推進
- ウィズコロナ社会に適応したまちづくりの推進 □田辺ONE未来デザインの推進

大きな節目（周年期）を活かしたまちづくりの推進

R5年度

- 紀州梅酒による乾杯及び梅干しの普及に関する条例制定10周年

R6年度

- 世界遺産登録20周年
- サンティアゴ・デ・コンポステーラ市との観光交流協定締結10周年

R7年度

- 新田辺市発足20周年
- 世界農業遺産認定10周年
- 大阪・関西万博の開催

第2次総合計画（後期基本計画）に基づく施策の着実な推進

- 施策体系 〈人〉 〈活力〉 〈安全〉 〈希望〉 〈安心〉 〈快適〉 〈計画推進〉

R5年度

R6年度

R7年度

希望ある将来を実現

発展・飛躍

人

いにしえから誰をも分け隔てなく受け入れてきた熊野を有する地として、その精神を大切にしながら、人と人とが認め合い、支え合う土壌を守り、そして継承するとともに、心豊かに人生を歩むことのできる環境を整えます。

第3次田辺市男女共同参画プランの策定 4,641千円

H26年3月に策定した第2次田辺市男女共同参画プランについて、R5年度末をもって計画期間が終了することから、新たに第3次田辺市男女共同参画プランを女性活躍推進計画を兼ねて策定する

事業期間 R4年度～R5年度
計画期間 R6年度～R15年度
R5年度 懇話会の開催、プランの策定

【男女共同参画推進室】

女子野球タウン事業 1,770千円

一般社団法人全日本女子野球連盟との連携により、各種事業を実施する

連携事業
事業期間 R4年度～R8年度
事業内容 野球教室の開催、情報発信事業、女性活躍推進セミナーの開催ほか

【スポーツ振興課】

紀南文化会館改修事業（新規） 11,539千円

S59年に建築された紀南文化会館について、市民等が安心して利用できるよう施設の改修に向けた取組を進める

施設 鉄筋コンクリート造6階建て 延床面積 11,440㎡
事業期間 R5年度～
総事業費 未定
事業内容 ニーズ調査、施設・設備劣化度調査、改修方針策定、改修設計、改修工事
R5年度 ニーズ調査、施設・設備劣化度調査、改修方針策定

【文化振興課】

トレーニング施設整備事業 37,432千円

スポーツ合宿の誘致を通じた交流人口の増加と地域活性化の更なる推進を図るため、トレーニング施設を整備する

事業期間 R4年度～R5年度
総事業費 187,762千円
整備場所 田辺スポーツパーク
事業内容 木造平家建て 延床面積300㎡
R5年度 トレーニング機器等購入（R4年度～R5年度債務負担）ほか

【スポーツ振興課】

木のやさしさや温もりを感じることのできる空間づくり事業（新規） 3,400千円

森林環境譲与税を活用し、木のやさしさや温もりを幼少期から感じることで、豊かな心を育む情操教育に資するため、各児童館内に紀州材で製作した木製遊具等を設置する

【芳養児童センター・天神児童館・末広児童館】

活 力

地域の文化を育んできた農林水産業や商工業を守り、そして強化していくとともに、質の高い観光地づくりなど、世界を視野に入れた活動を展開します。

また、本市出身者のふるさと回帰を促進するなど、新たな人の流れを創出するとともに、様々な分野における交流を推進します。

田辺ONE未来デザイン事業化推進事業（新規） 21,500千円

田辺湾岸エリアの未来に向けたまちづくりの将来構想「田辺ONE未来デザイン」に基づき、事業化に向けた検討を進める

【企画広報課】

たなべ未来創造塾（第8期） 2,942千円

地域資源の活用や地域課題の解決をビジネス手法で考える人材の育成及びビジネスモデルの創出に取り組む

内 容 講義、塾生のディスカッション、全体演習
全13回～15回を予定
大学連携による人材育成
定 員 10人程度

【たなべ営業室】

シティプロモーション事業 11,185千円

本市の魅力や取組が注目されるよう効果的な情報発信を行う

事業内容 ①「ヒト」にフォーカスした情報発信
②首都圏在住者を対象とした関係人口養成講座の開催
③低山トラベラーを対象とした「熊野Rebornプロジェクト」の開催

【たなべ営業室】

遊休農地解消支援補助金（新規） 3,750千円

遊休農地の解消を図るため、荒廃した遊休農地の再整備を行う農業者に対して補助を行う

対 象 者 遊休農地を購入又は賃貸借する農業者
補助対象 草刈り、伐採及び抜根、整地等の経費
補 助 率 1/2
交付単価 50千円～125千円/10a

【農業振興課】

ふるさと田辺応援寄付金返礼事業の委託（新規） 65,000千円

地域産品の魅力発信及び魅力向上、また、田辺らしい商品の開発に取り組むため、返礼事業を委託する

【たなべ営業室】

農業複合経営支援補助金（新規） 1,800千円

単一作物の集中的な生産に伴う経営のリスクを分散させるため、複合経営として野菜栽培に取り組む農業者に対して補助を行う

対 象 者 複合経営として野菜栽培に取り組む農業者
補助対象 野菜の種苗費、資材、機械購入費等経費
補助率等 補助対象事業費（上限500千円）の1/3
ただし、新規就農者の場合は1/2

【農業振興課】

新規就農者確保に向けた取組（新規） 1,500千円

短期農業体験等を実施し、新規就農者の確保に向けた取組を行う

【農業振興課】

森林経営管理制度の推進 172,300千円

林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資するため、森林環境譲与税を財源として、森林経営管理法に基づく取組を推進する

対象森林 県が定める地域森林計画対象民有林で、経営管理が行われていない森林

事業内容 ①意向調査
意向調査準備が完了した地域の森林の所有者等に対して森林の経営管理に関する意向等について調査する

R 5年度 大字6地区、約4,500ha

②森林経営管理事業
経営管理権を取得した森林の整備を行う

R 5年度 保育間伐 218.00ha

③「森林の育てびと」育成・確保対策事業
森林経営管理制度に基づく森林整備を通じ、林業従事者を育成・確保するため、新たに現場作業員（45歳未満）を1人以上雇用した事業体に対して、上記②の森林整備のうち一定の事業量を優先的に配分する

R 5年度 27,000千円
2事業体 9,000千円（R 4年度～R 6年度債務負担）
4事業体 18,000千円（R 5年度～R 7年度債務負担）

【山村林業課】

**木のやさしさや温もりを感じることのできる空間づくり事業（新規）
2,500千円**

森林環境譲与税を活用し、子供を中心にそこからつながる様々な世代の市民や来訪者に木のやさしさや温もりを身近に感じてもらう機会を創出するため、龍神村内の地域活性化施設に紀州材で製作した木製遊具等を設置する

【山村林業課】

漁場環境改善事業費補助金（新規） 1,500千円

地先海域における漁場環境を改善する取組に対して補助を行う

事業主体 市内漁業協同組合ほか
事業内容 海底耕うんの実施

【水産課】

漁業者出漁促進補助金（拡充） 12,200千円

漁業者の出漁を促進するため、漁業を営むために漁船へ給油した燃料費に対して補助を行う

対象者 市内に住所を有する漁業協同組合員
補助率 1/5

（拡充内容）
補助上限を3,000千円から4,000千円に変更

【水産課】

企業再投資促進奨励金（新規） 30,000千円

地域経済と雇用の基盤を支えている企業の市外への流出を防ぎ、雇用の安定を図るため、市内で事業所等に移設するものに対して補助を行う

①物品の製造業

〔対象要件〕

投下固定資産総額1億円以上（中小企業3千万円以上）
雇用人数を削減しないこと
正社員数が21人以上、正社員1人につき売上高2千万円以上

②情報通信業及び特定サービス業

〔対象要件〕

投下固定資産総額3千万円以上（中小企業1千万円以上）
雇用人数を削減しないこと
正社員数が21人以上、正社員1人につき売上高1千200万円以上

・事業所等設置奨励金

固定資産税納税額相当額（5年）
投下固定資産総額の10%（3千万円限度）
土地借料の5%（5年）
（支給額は各年500万円限度）

・事業所等設置奨励金

固定資産税納税額相当額（5年）
改修費の3分の1（500万円限度）

【商工振興課】

梅酒ツーリズム事業（新規） 15,000千円

紀州梅酒による乾杯及び梅干しの普及に関する条例の制定からR5年度で10周年を迎えることから、梅酒を活用し、本市への誘客促進、梅の消費拡大による地域経済の活性化を図る

事業期間 R5年度～R7年度

事業内容 ①梅酒テラスの設置
本市ならではの景色と梅酒を楽しむ空間づくり
②周遊促進・普及啓発
梅酒を通じた飲食店への周遊、梅酒による乾杯及び梅酒の消費を促進するキャンペーンの実施、梅酒を核とした普及啓発物品の制作
③情報発信
梅酒ツーリズムの情報をまとめた冊子の発行
④イベントの実施
梅酒を核としたイベントの開催

【観光振興課】

世界遺産登録20周年記念事業（新規） 4,014千円

熊野古道の世界遺産登録20周年を契機とした誘客促進を図るため、記念イベント等の企画・運営、情報発信等を行う

事業期間 R5年度～R6年度

総事業費 16,014千円

事業内容 記念イベント等の企画・運営、情報発信ほか

R5年度 世界遺産登録20周年記念イベント等の企画及び情報発信
（R5年度～R6年度債務負担）

【観光振興課】

持続可能な観光地づくり推進事業（新規） 5,000千円

本市が有する自然資源のひとつである森林を活用した体験コンテンツの造成及び人材（インタープリター）の育成を行い、自然や文化的景観の保全・継承と地域経済活性化の両立を図る

事業期間 R 5年度～R 7年度
 事業内容 体験コンテンツの造成、人材育成
 R 5年度 森林を活用した体験コンテンツの造成、現地での実践を通じたインタープリターの養成

【観光振興課】

ビーチスポーツ大会補助金（新規） 2,000千円

扇ヶ浜をはじめとする田辺湾岸エリアの活性化及び誘客促進を図るため、周辺自治体と連携したビーチスポーツイベントの開催に対して補助を行う

事業期間 R 5年度～R 6年度
 事業内容 ①ジャパンビーチゲームズフェスティバル（R 5年度～R 6年度）
 事業主体 ジャパンビーチゲームズフェスティバル和歌山実行委員会
 事業内容 ②アジア・オセアニアビーチアルティメット選手権大会（R 6年度）
 事業主体 アジア・オセアニアビーチアルティメット選手権大会実行委員会

【観光振興課】

観光プロモーション動画制作事業（新規） 3,514千円

世界遺産登録20周年記念事業や大阪・関西万博などの開催にあわせた誘客促進を図るため、市内観光スポット等のPR動画を制作し、情報発信を行う

事業期間 R 5年度～R 6年度
 総事業費 5,014千円
 事業内容 観光テーマごとのショートムービーの制作、情報発信
 R 5年度 ショートムービーの制作に係る撮影ほか（R 5年度～R 6年度債務負担）

【観光振興課】

安全

地震や津波、台風等に伴う集中豪雨による被害を最小限に食い止め、そして市民生活や経済活動を早期に回復させるため、一人ひとりの防災意識をはじめ、きずなによる地域の力や行政の機能を高めるとともに、連携を強化しながら、強くてしなやかな災害対応力を築きます。
また、消防力の強化などにより、安全で住みよい社会を形成します。

事前復興計画の合意形成に向けた取組 6,440千円

被災後の復興まちづくりの方向性等について、市民の意識醸成を図るとともに、合意形成に取り組む
また、応急仮設住宅用地等について、周辺町を含む広域での検討を進める

【企画広報課】

災害時オペレーションシステム等整備事業（新規） 46,000千円

災害対策本部体制を確立するため、災害情報等を一元的に収集、共有、発信ができるようシステム等を整備する

整備内容 災害時オペレーションシステム（映像制御・転送装置）、大型モニターほか

【防災まちづくり課】

新庁舎整備事業 7,796,649千円

津波想定浸水域に位置し、耐震基準を満たしていない現庁舎の移転整備に取り組む

事業期間 H29年度～R 5年度
総事業費 125.7億円
位 置 東山一丁目5番1号
構 造 鉄筋コンクリート造（免震構造） 6階建て
延床面積 17,233㎡
敷地面積 22,580㎡
駐車台数 庁舎113台、立体駐車場145台

R 5年度 庁舎建築工事（R 3年度～R 5年度債務負担）
庁舎警備保障体制構築・管理委託（R 4年度～R 10年度債務負担）
新庁舎什器備品等購入（R 5年度～R 6年度債務負担）
新庁舎開庁記念式典実施委託（R 5年度～R 6年度債務負担）
新庁舎転用什器等移設業務委託（R 5年度～R 6年度債務負担）
道路区画線設置工事ほか

【新庁舎整備室】

災害用特殊車両格納庫整備事業 67,142千円

南海トラフ巨大地震等の大規模災害への備えとして、給水車、排水ポンプ車及び防災資機材等の格納庫を新庁舎近隣の高台に整備する

事業期間 R 4年度～R 5年度
総事業費 73,761千円
事業内容 鉄骨造平家建て 延床面積200㎡
整備地区 東山地区
R 5年度 建築工事

【防災まちづくり課】

防災行政無線戸別受信機整備事業 37,000千円

自然災害から市民の生命を守り、確実な情報伝達により迅速な避難行動へつなげるため、希望する世帯等に対し、デジタル方式の防災行政無線戸別受信機を無償で貸与する

事業期間 R 2年度～R 6年度
 総事業費 421,493千円
 整備地域 市内全地域
 R 5年度 田辺地域の戸別受信機整備

【防災まちづくり課】

稲成分団車庫の移転整備（新規） 30,337千円

稲成分団車庫について、移転による建替えを行う

事業期間 R 5年度～R 6年度
 総事業費 88,978千円
 事業内容 鉄骨造2階建て 延床面積110㎡
 車庫、待機室、トイレほか
 R 5年度 建築設計、用地購入302㎡

【消防総務課】

万呂地区浸水対策事業（新規） 57,700千円

大雨時における浸水対策として、農業用水路等の改良及び排水施設の整備を行う

事業期間 R 5年度～R 7年度
 総事業費 1,065,000千円
 事業内容 測量設計、ゲートポンプ整備4基、
 水路工 L=440m W=0.5m～2.0mほか
 R 5年度 測量設計

【農業振興課】

長野分団車庫の移転整備 65,271千円

長野分団車庫について、2つの車庫及び1つの器具庫を統合し、移転による建替えを行う

事業期間 R 4年度～R 5年度
 総事業費 78,162千円
 事業内容 木造平家建て 延床面積106㎡
 車庫、待機室、トイレほか
 R 5年度 建築工事及び現車庫等の解体撤去

【消防総務課】

西炭竈田川線歩道整備事業（新規） 5,000千円

事業期間 R 5年度～R 7年度
 総事業費 107,500千円
 事業内容 歩道整備工 L=330m W=2.0m、
 測量設計、用地購入1,000㎡ほか
 R 5年度 測量設計

【土木課】

希 望

将来への展望も持ちながら、安心して子供を産み育てることのできる環境を創出するとともに、未来の希望である子供たちが、ふるさとへの誇りと愛着心を抱き、力強く生きることのできる力を育みます。

子ども・子育て支援事業計画の策定（新規） 4,400千円

R2年3月に策定した第2期子ども・子育て支援事業計画の計画期間がR6年度末をもって終了するため、次期計画策定の基礎数値となるニーズ調査を実施する

事業期間 R5年度～R6年度
計画期間 R7年度～R11年度

【子育て推進課】

産科受診費助成事業（新規） 200千円

低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげる

対 象 住民税非課税世帯又は同等の所得水準である妊婦
助成額 上限10千円

【健康増進課】

保育所等送迎バス置き去り防止装置導入支援事業（新規） 1,750千円

民間保育所等において、送迎用バスへの園児置き去り防止のためのブザー等設置経費に対して補助を行う

補助上限額 1台当たり175千円

【子育て推進課】

がん患者等妊よう性温存後生殖補助医療費助成金（新規） 178千円

将来出産を望む、小児、思春期・若年がん患者等が、妊よう性温存治療により凍結した検体を用いて行う生殖補助治療に要する費用の一部を助成する

助成額 上限50千円/年（所得制限なし）

【健康増進課】

出産・子育て応援事業 26,968千円

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実するとともに、経済的支援を一体として実施する

事業内容
相談支援 妊娠届出時、妊娠7か月及び出生届出後
支 援 金 妊娠届出時 妊婦1人につき50千円
出生届出後 子1人につき50千円

【健康増進課】

第14回世界遺産学習全国サミットinたなべの開催（新規） 5,000千円

世界遺産を有する地域の児童・生徒らが、ともに学び、考える機会を持つことで、持続可能な社会の担い手となる児童・生徒の育成を図る

日 程 R5.12.8～12.10
会 場 紀南文化会館ほか
内 容 分科会、ジュニア語り部による実践発表、記念講演ほか

【学校教育課】

農業体験学習推進事業（新規） 5,800千円

農業みらい基金を活用し、農業体験等を通じて、農業に対する理解・学習を深めていく

予算額 小学校 3,700千円
中学校 2,100千円

【学校教育課】

森林環境教育推進事業 7,000千円

森林環境譲与税を活用し、森林学習や様々な森林体験を通じて人々の生活や環境と森林との関係について理解と関心を深め、持続可能な社会の創り手を育成する

実施校 8校
田辺第一小学校・稲成小学校・上秋津小学校・鮎川小学校・新庄小学校・新庄第二小学校・上芳養小学校・中芳養小学校

対象児童 小学5年生

【学校教育課】

公立幼稚園のあり方検討事業（新規） 142千円

少子化が進行する中、今後の公立幼稚園のあり方や役割等について、地域及び専門家等を含め、様々な観点から検討を行う

【学校教育課】

特別教室空調設備整備事業 108,000千円

児童・生徒の学習環境の充実を図るため、特別教室へ空調設備を整備する

設置場所 理科室、音楽室、図書室、美術室、配膳室、多目的ホール、教育相談室

①小学校（新規）

事業期間 R5年度～R6年度
総事業費 333,000千円
R5年度 設計 23校 16,800千円

②中学校

事業期間 R4年度～R5年度
総事業費 325,900千円
R5年度 空調設置工事 4校 91,200千円

【教育総務課】

学校施設バリアフリー化事業 8,750千円

学校施設のバリアフリー化を推進するため、スロープ等の整備による段差解消及び車椅子使用者用トイレを設置する

①小学校

事業期間 R4年度～R7年度
総事業費 101,070千円
R5年度 設計 6校 8,100千円

②中学校

事業期間 R4年度～R7年度
総事業費 36,530千円
R5年度 設計 1校 650千円

【教育総務課】

安心

誰もが住み慣れた地域や家庭で、共に助け合いながら、健康で安心して、希望を持って暮らすことのできる生活を確保します。

障害者計画等の策定（新規） 4,080千円

障害者基本法に基づく第3期障害者計画、障害者総合支援法に基づく第6期障害福祉計画及び児童福祉法に基づく第2期障害児福祉計画がR5年度末をもって終了することから、新たな計画を策定する

第4期障害者計画	計画期間	R6年度～R11年度
第7期障害福祉計画	計画期間	R6年度～R11年度
第3期障害児福祉計画	計画期間	R6年度～R11年度

【障害福祉室】

西部センター改修事業 57,800千円

高齢者や障害者等、地域住民が安心して利用できるよう施設の改修を行う

事業期間	R4年度～R5年度
総事業費	62,100千円
事業内容	設計、改修工事
R5年度	改修工事 トイレ改修、空調設備改修、外壁改修、屋上防水、身体障害者用駐車場整備ほか

【西部センター】

手話普及啓発事業（拡充） 552千円

手話が言語であるとの認識を広く周知することにより、聴覚障害者が地域参加する機会の増加につなげる

- 事業内容
- ①手話啓発パンフレットの作成
 - ②手話普及啓発講座の実施

（拡充内容） 手話普及啓発講座の実施

【障害福祉室】

市民総合センター整備検討事業（新規） 2,240千円

新庁舎移転後の市民総合センターの活用について、必要な機能や利用方法等の検討を行う

【福祉課】

高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定 5,168千円

R3年3月に策定した高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について、R5年度末をもって計画期間が終了することから、新たに高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定する

事業期間 R4年度～R5年度
計画期間 R6年度～R8年度
R5年度 ニーズ調査、策定委員会の開催

【やすらぎ対策課】

田辺市健康づくり計画の策定（新規） 1,097千円

H25年2月に策定した田辺市健康づくり計画（元気たなべ2013）について、R6年度末をもって計画期間が終了することから、新たな計画を策定する

事業期間 R5年度～R6年度
計画期間 R7年度～R16年度
事業内容 最終評価アンケート調査

【健康増進課】

地域医療介護総合確保事業施設等整備費補助金（新規） 2,116千円

介護従事者確保のための宿舎施設整備に対して補助を行う

補助対象 定員29人以下の認知症グループホーム等

【やすらぎ対策課】

集団検診ウェブ予約システムの導入（新規） 1,320千円

集団検診受診予約の利便性向上を図るため、ウェブ予約システムを導入する

【健康増進課・保険課】

快 適

多様な価値観に応じて、市民が住んでよかった、来訪者も住んでみたいと思える、良好で快適な生活空間づくりや、国内外との交流を視野に入れた機能的な基盤づくりを進めるとともに、自然と暮らしの調和を図りつつ、豊かな自然環境を保全し、未来へ継承します。

地域公共交通計画の策定（新規） 723千円

地域の多様な輸送資源を最大限活用した上で、持続可能な地域旅客運送サービスの提供を確保するため、地域公共交通計画を策定する

事業期間 R 5年度～R 6年度
計画期間 R 7年度～R11年度

【企画広報課】

ケーブルテレビインターネット通信環境改善事業（新規） 75,000千円

ケーブルテレビのインターネット通信環境を改善するため、機器の更新及び通信経路の増設を行う

事業内容 通信系機器の更新及びケーブルテレビ網内のインターネット通信経路を増設（2経路から4経路）

【情報政策課】

地域自然資源活用調査研究事業 2,529千円

持続可能なまちづくりを推進するため、本市が有する自然資源の価値を見直すとともに、地域経済の活性化に向けた利活用の可能性について調査・研究を行う

事業期間 R 3年度～R 5年度
R 5年度 自然資源の利活用検討

【環境課】

あけぼの東山2号線道路改良事業（新規） 15,100千円

事業期間 R 5年度
事業内容 アスファルト舗装 L=140m W=9.0m
縁石工、区画線工ほか

【土木課】

温室効果ガス排出抑制等田辺市実行計画の策定（新規） 4,200千円

H30年3月に策定した第3次温室効果ガス排出抑制等田辺市実行計画（事務事業編）について、R4年度末をもって計画期間が終了することから、第4次実行計画を策定する

計画期間 R 6年度～R10年度

【環境課】

公共下水道整備計画促進事業（新規） 4,900千円

公共下水道事業基本計画の計画区域内における公共下水道の整備を検討するため、紀伊田辺駅前周辺地区を対象とした事業効果の調査を行う

【都市計画課】

文里湾横断道路街路事業（県営事業負担金） 118,334千円

事業期間 R 2年度～未定
事業内容 道路工 L=1,710m W=14.0m
R 5年度 118,334千円（市負担額）

【都市計画課】

小泉ポンプ場整備事業 122,000千円

事業期間 R 4年度～R 6年度
総事業費 322,100千円
事業内容 除塵機の改修
R 5年度 除塵機改修工事（R 5年度～R 6年度債務負担）

【都市計画課】

小公園整備事業（新規） 12,300千円

老朽化が進んでいる上芳養地区の西郷公園を廃止し、旧上芳養中学校跡地に公園を整備する

事業期間 R 5年度
事業内容 整地工、ネットフェンス設置ほか

【管理課】

計画推進

「人と地域が輝き、未来へつながるまち田辺」の実現に向け、市民と行政がまちづくりの方向性を共有し、それぞれの役割分担のもとで取組を効果的に進めていくための体制や環境を構築します。

タブレット端末等の導入（新規） 2,700千円

ICTを活用した議会運営の推進とペーパーレス化に取り組むため、タブレット端末を導入するとともに、議案書等を共有できるシステムを導入する

【議会事務局】

文書管理・電子決裁システムの導入（新規） 14,000千円

業務の効率化及びペーパーレス化を推進するため、システムを導入し、文書管理業務及び意思決定手続を電子化する

（R5年度～R11年度債務負担）

【総務課】

自治体DXの推進に係る外部人材の活用 17,500千円

専門的知見を有する外部人材を活用し、本市における自治体DXの推進に取り組む

配置人数 2人
業務内容 本市の自治体DX推進に対する助言、個別取組事項への支援ほか

【情報政策課】

SDGs推進事業（新規） 290千円

誰一人取り残さない持続可能な社会の実現を目指し、市民一人ひとりの生活行動や企業の事業活動の変容を促進するため、SDGsの普及啓発に取り組む

【企画広報課】

情報システムの標準化・共通化・オープン化 24,000千円

増加傾向にある行政システムに係る維持費の削減及び行政運営の効率化を図るため、市で運用している20業務（住民票、税、福祉、教育等）について、各業務の所管省庁が作成する仕様に準拠したシステムへ移行する

【情報政策課】

業務改革推進システムの導入（新規） 990千円

業務手順等の一元管理及び全国の地方自治体と比較することのできるシステムを導入し、各課等の業務改革に取り組む

【情報政策課】

新庁舎 I C T 環境整備事業 96,458千円

新庁舎における庁内ネットワーク環境の構築に向けた取組を行う

事業期間 R 4 年度～R 6 年度
総事業費 185,521千円
R 5 年度 庁内 I C T インフラ整備委託
(R 4 年度～R 6 年度債務負担)
新庁舎へのネットワーク回線の引込み

【情報政策課】

田辺らしい自治のあり方研究事業 2,014千円

地域や社会の状況の変化に応え、備えるために、住民自らが決めて自らが担う「田辺らしい自治のあり方」の研究を行う

R 5 年度 モデル事業の実施（1 地区）
意見交換会、話す会、考える会の開催など

【自治振興課】

自治体向け手続等のデジタル化（拡充） 1,426千円

市民向けアンケートや各種申請等のオンライン化により、市民の利便性向上及び職員の業務効率化を図る

(拡充内容)
行政手続等がオンラインで行える「デジタル窓口」の導入

【情報政策課】

令和4年度 3月補正の主な内容（一般会計）

現計予算額	45,585,726千円
補正予算額	383,759千円
補正後予算額	45,969,485千円

地籍調査事業 193,983千円 【議案書:P.22 担当課:土地対策課】

R4年度国庫負担金（第2次補正予算）を活用し、事業進捗を図る。（R5年度に繰り越して実施）

- 補正予算 193,983千円
- 実施面積 5.19Km²（土砂災害区域及び津波浸水区域の5地区）

市民生活応援商品券事業の減額 △22,689千円 【議案書:P.23 担当課:総務課】

実績見込みにより、不用額を減額する。

- 制度概要 コロナ禍における物価高騰等の影響を受けている市民の生活を応援するため、全市民を対象に市内の商店等で利用できる商品券5,000円分を配布するもの。
- 補正予算 △22,689千円（補正前 428,000千円 ⇒ 補正後 405,311千円）

障害者福祉事業 26,000千円 【議案書:P.24 担当課:障害福祉室】

障害福祉サービスの利用件数の増加等に対応するため、扶助費を増額する。

	内 容	補正前	補正後	補正額
就労継続支援給付費	民間の事業所に雇用されることが困難な障害者が、生産活動等の機会を通じ、就労に必要な知識及び能力の向上を図り、一般就労に向けて必要な訓練を行うことを支援するもの。 【補正理由】利用件数の増加等による	730,000千円	748,000千円	18,000千円
生活介護サービス費	常時介護の必要な障害者に対して、施設において入浴、排せつ及び食事の介護等のサービス並びに創作活動及び生産活動等の機会を提供するもの。 【補正理由】利用件数の増加等による	790,000千円	798,000千円	8,000千円

地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金 4,169千円 【議案書:P.25 担当課:やすらぎ対策課】

高齢者施設における利用者の安全・安心を確保するため、R4年度国庫補助金（第2次補正予算）を活用し、民間事業者が実施する施設整備に対して補助を行う。（R5年度に繰り越して実施）

- 事業主体 有限会社響
- 施設名称 グループホームゆらり（上の山一丁目）
- 事業内容 空調設備の改修
- 補正予算 4,169千円

防災重点農業用ため池調査事業 7,000千円 【議案書:P.28 担当課:農業振興課】

R4年度国庫補助金（第2次補正予算）を活用し、防災重点農業用ため池における防災工事の必要性を判断する劣化状況評価の進捗を図る。
（R5年度に繰り越して実施）

- 補正予算 7,000千円（10か所） 【補正前 8,400千円（13か所）⇒ 補正後 15,400千円（23か所）】

県営ため池等整備事業 200千円 【議案書:P.28（箇所一覧表:P.46 担当課:農業振興課）】

R4年度国庫補助金（第2次補正予算）等を活用し、県が実施するため池等整備事業の進捗を図る。

事業箇所	変更前	変更後	市補正額
稲妻池(新庄町)	40,300千円(市 4,030千円)	42,300千円(市 4,230千円)	200千円

キャッシュレス決済ポイント還元事業 262,800千円 【議案書:P.30 担当課:商工振興課】

消費喚起による地域経済の活性化を図るとともに、デジタル化社会へ対応するキャッシュレス決済を推進するため、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施する。（R5年度に繰り越して実施）

- 対象キャッシュレス決済 : PayPay、d払い、au PAY、楽天ペイ
- ポイント還元率 : 決済金額の20%
- ポイント付与上限 : 1決済当たり1,000円、期間中1対象キャッシュレス決済当たり3,000円
- 対象店舗 : 対象キャッシュレス決済を導入している市内の全店舗
- ポイント付与対象者 : 対象キャッシュレス決済により支払った方
- 実施期間(予定) : R5年7月頃(1か月間)
- 補正予算 : 262,800千円(ポイント還元分 208,000千円、運営経費 54,800千円)

地域経済応援商品券事業(高齢者対応) 153,400千円 【議案書:P.30 担当課:商工振興課】

消費喚起による地域経済の活性化を図るため、65歳以上の市民を対象に市内の商店等で利用できる商品券を配布する。(R5年度に繰り越して実施)

- 対象者 R5年5月1日現在で住民基本台帳に記録されている65歳以上の市民(約23,800人)
- 商品券 一人当たり5,000円分
- 配布期間 R5年7月上旬から8月中旬にかけて、個人宛てに順次配布(予定)
- 利用期間 R5年7月上旬から9月30日(予定)
- 利用店舗 市内に本社機能を置く事業者が営む市内の店舗(公募による)
- 補正予算 153,400千円

運送事業者等事業継続支援金の減額 △8,000千円 【議案書:P.30 担当課:商工振興課】

実績見込みにより、不用額を減額する。

- 制度概要 原油価格高騰等の影響を受けた運送・送迎を主たる事業とする市内事業者の事業継続を支援するため、車両燃料費相当額の一部を支援するもの。交付額は、事業種別等に応じて1台当たり10千円から100千円を支給。1事業者当たりの補助上限額は500千円
- 補正予算 △8,000千円(補正前 41,500千円 ⇒ 補正後 33,500千円)

エネルギー価格等高騰対策事業継続支援金の減額 △182,500千円 【議案書:P.30 担当課:商工振興課】

実績見込みにより、不用額を減額する。

- 制度概要 エネルギー価格等高騰の影響を受けた市内事業者の事業継続を支援するため、事業所等の電気料金及びガス料金の増額相当分の一部を補助するもの。支給額は下記①と②の合計額。1事業者当たりの補助上限額は500千円
- ① 電気料金(R4年7月分から9月分の合計額)に20%を乗じた金額
- ② ガス料金(R4年7月分から9月分の合計額)に10%を乗じた金額
- 補正予算 △182,500千円(補正前 306,500千円 ⇒ 補正後 124,000千円)

共同作業場基金積立金 250,000千円 【議案書:P.30 担当課:商工振興課】

今後予定している共同作業場の大規模改修を計画的に実施するため、その財源の一部として、共同作業場基金へ積立てを行う。

- 補正予算 250,000千円

県営急傾斜地崩壊対策事業 11,932千円 【議案書:P.31 (箇所一覧表:P.46~P.47) 担当課:土木課】

県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対する負担金を増額する。

事業名	変更前		変更後		市補正額
急傾斜地崩壊対策事業	157,500千円 (市 7,875千円)	6件	410,250千円 (市 19,807千円)	8件	11,932千円
小規模土砂災害対策事業	31,500千円 (市 3,150千円)	7件	31,500千円 (市 3,150千円)	7件	0千円
計	189,000千円 (市 11,025千円)	13件	441,750千円 (市 22,957千円)	15件	11,932千円

教育振興事業「寄付金受入れによる基金への積立て」 333千円 【議案書:P.33 担当課:教育総務課】

龍神地域の教育振興を目的とした寄付金を頂いたことから、教育振興基金に積み立てし、後年度の教育振興事業に活用する。

■補正予算 333千円

中学校トイレ改修事業 104,850千円 【議案書:P.35 担当課:教育総務課】

R4年度国庫補助金(第2次補正予算)を活用し、事業進捗を図る。(R5年度に繰り越して実施)

- 実施校 高雄中学校
- 事業内容 トイレの洋式化、乾式化ほか
- 補正予算 104,850千円

中学校特別教室空調設備整備事業 216,800千円 【議案書:P.35 担当課:教育総務課】

R4年度国庫補助金(第2次補正予算)を活用し、事業進捗を図る。(R5年度に繰り越して実施)

- 実施校 東陽中学校ほか8校
- 設置場所 理科室、音楽室、図書室、美術室、配膳室、多目的ホール、教育相談室
- 補正予算 216,800千円

熊野古道の森保全事業「寄付金受入れによる基金への積立て」 443千円 【議案書:P.35 担当課:文化振興課】

熊野古道の保全を目的とした寄付金を頂いたことから、熊野古道の森を守り育む未来基金に積み立てし、後年度の保全事業に活用する。

■補正予算 443千円

図書館事業「寄付金受入れによる図書の購入」 110千円【議案書:P.36 担当課:図書館】

図書館蔵書の充実を目的とした寄付金を頂いたことから、図書を購入する。

■補正予算 110千円

美術館事業「寄付金受入れによる基金への積立て」 100千円【議案書:P.36 担当課:美術館】

美術館運営の充実を目的とした寄付金を頂いたことから、美術館運営基金に積み立てし、後年度の美術館運営に活用する。

■補正予算 100千円

南方熊楠顕彰事業「寄付金受入れによる基金への積立て」 1,770千円【議案書:P.36 担当課:文化振興課(南方熊楠顕彰館)】

南方熊楠翁の顕彰を目的とした寄付金を頂いたことから、南方熊楠翁顕彰基金に積み立てし、後年度の顕彰事業に活用する。

■補正予算 1,770千円

トレーニング施設整備事業 140,380千円【議案書:P.37 担当課:スポーツ振興課】

R4年度国庫補助金(第2次補正予算)を活用し、事業進捗を図る。(R5年度に繰り越して実施)

■事業期間 R4年度～R5年度

■総事業費 187,762千円

■整備場所 田辺スポーツパーク

■事業内容 木造平家建て 延床面積 300㎡

■補正予算 140,380千円

学校給食食材等高騰対策事業の減額 △12,300千円【議案書:P.37 担当課:給食管理室】

実績見込みにより、不用額を減額する。

■制度概要 食材等の高騰に伴い上昇する給食費の保護者負担の軽減を図るとともに、給食の質・量を維持し安全・安心な給食を提供するため、R3年度に対する食材等の高騰分を公費により負担するもの。

■補正予算 △12,300千円(補正前 15,300千円 ⇒ 補正後 3,000千円)

〔再掲〕 R4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の予算組替え

○既存事業（4事業）の実績見込みから、歳出予算及び臨時交付金220,000千円を減額する。

○新規事業（2事業）の予算を計上し、臨時交付金220,000千円を活用する。

No.	担当課	事業名	歳出補正額	財源内訳		備考
				交付金	一般財源	
1	総務課	市民生活応援商品券事業（P.1） （対象事業費 428,000千円 交付金 397,122千円）	△22,689千円	0	△22,689千円	
2	商工振興課	運送事業者等事業継続支援金（P.3） （対象事業費 41,500千円 交付金 41,500千円）	△8,000千円	△21,500千円	13,500千円	
3	商工振興課	エネルギー価格等高騰対策事業継続支援金（P.3） （対象事業費 306,500千円 交付金 241,472千円）	△182,500千円	△186,200千円	3,700千円	
4	給食管理室	学校給食食材等高騰対策事業（P.5） （対象事業費 22,518千円 交付金 22,518千円）	△12,300千円	△12,300千円	0	
既存事業 小計 （対象事業費 798,518千円 交付金 702,612千円）			△225,489千円	△220,000千円	△5,489千円	
1	商工振興課	キャッシュレス決済ポイント還元事業（P.2）	262,800千円	140,000千円	122,800千円	R5へ繰越
2	商工振興課	地域経済応援商品券事業（高齢者対応）（P.3）	153,400千円	80,000千円	73,400千円	R5へ繰越
新規事業 小計			416,200千円	220,000千円	196,200千円	
合 計			190,711千円	0	190,711千円	

令和4年度 3月補正の主な内容（特別会計）

国民健康保険事業特別会計(事業勘定) △3,637千円 【議案書:P.48 担当課:保険課】

R4年度実績見込み等による歳出の補正及び歳入予算の組替え

現計予算額	9,903,309千円
補正予算額	△3,637千円
補正後予算額	9,899,672千円

■歳出補正 △3,637千円

- ・ 出産育児一時金 △4,200千円（実績による減）
- ・ 償還金 563千円

■歳入予算の組替え等

- ・ 国庫補助金 148千円（マイナカード保険証利用広報経費分）
- ・ 一般会計繰入金 △20,189千円
- ・ 繰越金 16,404千円

後期高齢者医療特別会計 0千円（歳入予算の組替え） 【議案書:P.55 担当課:保険課】

後期高齢者医療広域連合納付金返還金（療養給付費分）の受入れによる歳入予算の組替え

現計予算額	2,090,829千円
補正予算額	0千円
補正後予算額	2,090,829千円

■歳入予算の組替え

- ・ 後期高齢者医療広域連合納付金返還金 63,698千円
- ・ 一般会計繰入金 △63,698千円

介護保険特別会計 41,000千円 【議案書:P.58 担当課:やすらぎ対策課】

R4年度実績見込みによる歳出の補正及びR4年度決算見込みによる余剰金の介護給付費準備基金への積立て並びに歳入予算の組替え

現計予算額	9,592,878千円
補正予算額	41,000千円
補正後予算額	9,633,878千円

■歳出補正 41,000千円

- ・ 保険給付費（予算組替え）
- ・ 地域支援事業費 1,000千円
- ・ 基金積立金 40,000千円

■歳入予算組替え等

- ・ 国庫支出金 1,885千円（保険給付費の増ほか）
- ・ 県支出金 △1,308千円（保険給付費の減ほか）
- ・ 一般会計繰入金 192千円
- ・ 繰越金 40,231千円

診療所事業特別会計 0千円（歳入予算の組替え）【議案書:P.68 担当課:健康増進課】

R 4 実績見込みによる診療収入の減少に伴う歳入予算の組替え

■歳入予算の組替え

- ・診療収入 Δ 30,419千円
- ・一般会計繰入金 30,419千円

現計予算額	324,681千円
補正予算額	0千円
補正後予算額	324,681千円

木材加工事業特別会計 0千円（繰越明許費の補正）【議案書:P.72 担当課:山村林業課】

木質バイオマスボイラー更新事業に係る繰越明許費の補正

現計予算額	343,236千円
補正予算額	0千円
補正後予算額	343,236千円

四村川財産区特別会計 18,400千円 【議案書:P.74 担当課:本宮行政局総務課】

R 3 決算剰余金等の基金への積立て

■歳出補正

- ・積立金 18,400千円

■歳入予算

- ・繰越金 4,500千円
- ・諸収入 13,900千円（消費税還付金）

現計予算額	35,464千円
補正予算額	18,400千円
補正後予算額	53,864千円